

参加申込書 第56回 ヘルンをたたえる  
青少年スピーチコンテスト

フリガナ  
氏名

ローマ字  
学年

題名 『暗唱読本』の  
ページ

WEBサイトにおける音声または動画の公開に  
同意する 同意しない  
(該当する方を○で囲んでください)

添付書類  
あり なし  
(該当する方を○で囲んでください)

特に希望すること(発表時刻など)

上記のとおり参加を申し込みます。

令和4年 月 日

学校名

学校長氏名 印

フリガナ  
氏名

ローマ字  
学年

題名 『暗唱読本』の  
ページ

WEBサイトにおける音声または動画の公開に  
同意する 同意しない  
(該当する方を○で囲んでください)

添付書類  
あり なし  
(該当する方を○で囲んでください)

所在地 〒 -

電話番号 - -

連絡先(指導教師名)

◆学校を通じてお申し込みください。

第56回 ヘルンをたたえる  
青少年スピーチコンテスト  
出場者募集のご案内

2022年9月25日(日) 9時30分～18時  
松江勤労者総合福祉センター  
松江テルサ (JR松江駅北口)

Imagine a cricket about the size of an ordinary mosquito,—with a pair of antennae much longer than his own body, and so fine that you can distinguish them only against the light. *Kusa-Hibari* is the Japanese name of him; and he is worth in the market exactly twelve cents: that is to say, very much more than his weight in gold. Twelve cents for such a gnat-like thing!...

To keep him clean and well fed is somewhat troublesome: could you see him, you would think it absurd to take any pains for the sake of a creature so small.

But always at sunset the soul of him awakens: then the room begins to fill with a delicate and ghostly music of indescribable sweetness,—a thin, thin silvery rippling and trilling as of tiniest electric bells. As the darkness deepens, the sound becomes sweeter,—sometimes swelling till the whole house seems to vibrate with the elfish resonance,—sometimes thinning down into the faintest imaginable thread of a voice. But loud or low, it keeps a penetrating quality that is weird.... All night the atomy thus sings; he ceases only when the temple bell proclaims the hour of dawn.

Now this tiny song is a song of love,—vague love of the unseen and unknown. He sings the song of his race as it was sung a myriad years ago, and as faultlessly as if he understood the exact significance of every note. Then that song brought him love-and death. He has forgotten all about death, but he remembers the love. And therefore he sings now-for the bride that will never come.

So that his longing is unconsciously retrospective: he cries to the dust of the past,—he calls to the silence and the gods for the return of time.... Human lovers do very much the same thing without knowing it. They call their illusion as Ideal; and their Ideal is, after all, a mere shadowing of race-experience, a phantom of organic memory. The living present has very little to do with it.... Perhaps this atomy also has an ideal, or at least the rudiment of an ideal; but, in any event, the tiny desire must utter its plaint in vain.

Night after night, the plaintive, sweet, unanswered trilling touched me like a reproach,—and I tried to buy a female. It was too late in the season; there were no more *kusa-hibari* for sale, either males or females. It was already the second day of the tenth month. My grass-lark still sings at the close of the eleventh month, and I hope to keep him alive until the Period of Greatest Cold. However, the rest of his generation are probably dead: neither for love nor money could I now find him a mate.

—“Kusa-hibari”

『改訂 新・小泉八雲暗唱読本』(八雲会)より

英語で楽しむ  
小泉八雲(ヘルン、  
ラフカディオ・ハーン)  
の世界

小泉清(ヘルン像)小泉八雲記念館蔵

暗唱作品の例(全文)↑

小泉八雲の作品を、本コンテストの発表時間である3分以上5分以内で暗唱できるよう編集したものです。

新型コロナウイルス感染拡大状況により、中断・延期・オンラインでの開催に変更する場合があります。最新情報はホームページでご確認ください。



『改訂 新・小泉八雲暗唱読本』

本コンテストで使用する『改訂 新・小泉八雲暗唱読本』(八雲会発行) 定価1,500円(送料別)

参考のために、過去の優秀者のスピーチを収録したCDを用意しています。1枚300円(送料別)

購入を希望される方は、松江市役所文化振興課(TEL:0852-55-5517)までご連絡ください。

申込先  
松江市役所 文化振興課  
〒690-8540 島根県松江市末次町86番地  
TEL: 0852-55-5517 FAX: 0852-55-5070  
E-mail: bunka-kakari@city.matsue.lg.jp

申込締切  
令和4年8月19日[金]必着

Sunday, September 25, 2022 Matsue Terra  
56<sup>th</sup> Young Persons'  
Recitation Contest  
in Honor of Lafcadio Hearn



## 第56回 ヘルンをたたえる青少年スピーチコンテスト 募集要項

### 1. 趣旨

松江を世界に紹介した文豪小泉八雲(ラフカディオ・ハーン、ヘルン)の偉業をたたえ、八雲の作品を暗唱するコンテストを開催します。八雲の美しい英文に触れ、青少年の英語の表現力向上に資し、国際理解と親善に貢献することを目的とします。

### 2. 開催日時

令和4年9月25日(日) 9:30から18:00まで

- ◆開催時間は、参加者数により変更する場合があります。

### 3. 開催場所

松江勤労者総合福祉センター 松江テルサ  
(島根県松江市朝日町478-18)

### 4. 応募規定

#### ①参加資格

ジュニアの部――小学生及び中学生

シニアの部――高校生(高等専門学校在学者は3年生まで)

- ◆両部門とも1校2名以内。小中一貫校については、小学生・中学生各2名以内。

#### ②スピーチの内容

八雲の英文の作品(『改訂 新・小泉八雲暗唱読本』)の暗唱発表。

- ◆3分以上5分以内

- ◆発表内容は、原則として、原文のままとします。

- ◆やむを得ず発表者の学習進度に応じて原文の書き換えが必要な場合は、最低限度にとどめ、原文との違いがわかるように、見え消しで記入した暗唱文を5部添付して申し込んでください(『改訂 新・小泉八雲暗唱読本』の文と同一の場合は、暗唱文の添付は不要です)。

- ◆暗唱発表の前後に英語でコメントを付け加えて暗唱する場合は、暗唱文を5部添付して申し込んでください。

- ◆申し込み後、発表内容に変更が生じたときは、8月26日(金)までに改めて5部お届けください。

#### ③申込方法

所定の参加申込書に氏名、学年、題名を明記し、学校を通じて申し込んでください。

- ◆発表時刻に希望があれば、参加申込書に記載してください。なお、発表順は主催者において決定し、開催日10日前にその他の連絡事項とともに通知します。

#### ④申込締切

令和4年8月19日(金) 必着

### 5. 審査

次の3つの観点で審査します。

①英語の発音、イントネーション、リズム等が正確で流暢かどうか。  
②暗唱読本の原文、または書き換え後提出した暗唱文に沿った暗唱ができているかどうか。

③八雲の作品の世界を理解し、聴衆に伝わるように表現できているかどうか。

### 6. 賞

松江市長賞(賞状・楯・賞品)――各部門1名

松江市教育委員会教育長賞(賞状・楯・賞品)――各部門1名

八雲会長賞(賞状・楯・賞品)――各部門1名

JICE 理事長賞(賞状・楯・賞品)――各部門1名

山陰日本アイルランド協会会長賞(賞状・楯・賞品)――各部門1名

八雲会奨励賞(賞状・賞品)――若干名

#### 【特別賞】

へるん賞(賞状・楯)――ジュニアの部1名(松江市長賞受賞者)

アイルランド大使賞(賞状・楯)――シニアの部1名(松江市長賞受賞者)

### 7. 応募上の注意

応募の際は、以下について同意のうえ申し込んでください。

①入賞者の氏名・写真は、主催者等の広報紙やWEBサイトで紹介されること。また、申し込みの際同意の得られた方については、音声または動画がWEBサイトで公開されること。

②入賞者のスピーチは、録音・CD化し、当スピーチコンテストの学習資料として販売されること。

③本スピーチコンテストについての質問は、ホームページにおいて回答し公開されること。

④新型コロナウイルス感染拡大状況により、中止・延期・オンラインでの開催に変更の場合があること。

### 8. 申込・問い合わせ先

松江市役所 文化振興課

〒690-8540 島根県松江市末次町86番地

TEL: 0852-55-5517 FAX: 0852-55-5070

E-mail: bunka-kakari@city.matsue.lg.jp

ホームページ: <https://www1.city.matsue.shimane.jp/bunka/bunka/speech.html>

### 9. 共催

松江市・松江市教育委員会・八雲会

### 10. 後援

アイルランド大使館・日本国際協力センター(JICE)・山陰日本アイルランド協会・新宿区・熊本市・焼津市・山陰中央新報社・朝日新聞松江総局・毎日新聞松江支局・読売新聞松江支局・産経新聞社・日本経済新聞社松江支局・中国新聞社・新日本海新聞社・島根日日新聞社・共同通信社松江支局・時事通信社松江支局・NHK 松江放送局・TSKさんいん中央テレビ・BSS山陰放送・日本海テレビ・エフエム山陰・山陰ケーブルビジョン・小泉八雲記念館

## 小泉八雲

(ラフカディオ・ハーン)

## Lafcadio Hearn

小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)は、1850年6月27日ギリシャのレフカダ島で生まれました。「ラフカディオ」は、この島の名に由来します。父はアイルランド出身のイギリス軍の軍医で、ギリシャ駐屯中にギリシャ人の母と出会いました。2歳の頃、母と一緒にアイルランドに移りましたが、その後両親は離婚し、大叔母に育てられました。

13歳でイングランドの神学校に進みますが、16歳の頃、遊戯中の事故で左目を失明。さらに、養母だった大叔母が破産したことから学校を退学せざるを得なくなりました。

19歳の頃、移民船に乗ってアメリカに渡り、苦労の末、シンシナティとニューオーリンズで新聞記者として活躍します。執筆活動を通して、アメリカで広く知られるようになりました。39歳のとき日本行きを決意し、1890年4月日本の土を踏みます。

8月30日、島根県尋常中学校の英語教師として松江に赴任し、松江の美しい風物や素朴な人情を愛しました。旧松江藩士の娘小泉セツと出会い結婚。塩見縄手の武家屋敷(現在の小泉八雲旧居)で約5か月間暮らししました。

1891年11月、熊本第五高等学校に移り、その後、神戸クロニクル社の勤務を経て、1896年9月から帝国大学(現在の東京大学)講師として、英文学を教えました。その講義は、若い学生の心をとらえて人気がありました。

1904年9月26日、心臓発作で54年の生涯を閉じました。日本についての10数冊の著作は、失われつつある日本の美や心を広く海外に紹介した名作です。

小泉八雲記念館は、八雲の遺品や遺稿を収め、その人と文業を伝えるため1934年に設立されました。2016年にリニューアルオープンし、八雲の生涯や世界観を広く発信するだけでなく、研究・教育施設としての役割を果たしています。

## スピーチコンテストのあゆみ

**1966** 10.15 第1回 「へるんを讃える全山陰中学英語スピーチコンテスト」を開催

以後、毎年9月26日の命日の前後に開催

**1986** 9.28 第20回 「ヘルンをたたえる青少年スピーチコンテスト」と改称

対象を20歳未満の青少年に拡大、全山陰という応募地域枠を撤廃

「アイルランド大使賞」新設

**1990** 10.28 第24回 小泉八雲来日100年記念

**1991** 9.29 第25回 国際文化観光都市40周年記念

**1998** 9.27 第32回 「へるん賞」新設

**2001** 9.23 第35回 国際文化観光都市制定50周年記念

**2003** 9.23 第37回 「山陰日本アイルランド協会会長賞」新設

**2004** 9.18 第38回 小泉八雲没後100年記念

**2005** 9.17 第39回 「財団法人日本国際協力センター理事長賞」新設(2018年(第52回)より「JICE 理事長賞」)

**2010** 9.26 第44回 小泉八雲来日120年記念

**2017** 9.24 第51回 日本・アイルランド外交関係樹立60周年記念



小泉家蔵

### 「ヘルン」の由来

小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)が島根県尋常中学校へ赴任した際の文書に「Hearn」を「ヘルン」と表記されたのが広まり、本人もそのように呼ばれることを気に入ったことから定着しました。

第53回コンテスト(2019年)

松江市長賞受賞者による

スピーチ

